

【学部で入会の場合】

国立科学博物館の利用について

本学は国立科学博物館の「国立科学博物館大学パートナーシップ」に加入しています。本学の〇〇学部生であれば窓口で学生証を提示することにより、国立科学博物館（上野本館の常設展、附属自然教育園、筑波実験植物園）へ無料入館できます。また、特別展は割引料金（620円引き）にて観覧できます。その他、以下の特典があります。是非この制度で、積極的に博物館を活用してみましょう。

<制度の特典内容>

1. 学生の無料入館（上野本館常設展、附属自然教育園、筑波実験植物園）
2. 特別展の割引入館（620円引き）
3. サイエンスコミュニケーター養成実践講座 受講料割引（半額）
4. 大学生のための自然史講座 受講料割引（半額）
5. 大学生のための科学技術史講座 受講料割引（半額）
6. お茶の水女子大学との連携事業 講座受講優先受付（平成28年度新規）
7. 見学ガイドランス（無料）

国立科学博物館 上野本館

所在地：〒110-8718

東京都台東区上野公園 7-20

交通：JR上野公園口から徒歩5分

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）

金曜日のみ9：00～20：00（入館は19：30まで）

休館日：原則として月曜日、及び年末年始 ※特別展等により変更することがあります。

お問い合わせ：03-5777-8600（ハローダイヤル）

URL：<http://www.kahaku.go.jp/>

<その他無料入館対象施設>

- ・附属目黒教育園：東京都目黒区白金台 5-21-5
- ・筑波実験植物園：茨城県つくば市天久保 4-1-1

※「国立科学博物館 大学パートナーシップ」とは大学と国立科学博物館が連携し、学生の皆様の科学リテラシーやサイエンスコミュニケーション能力の向上に資する事業です。

【写真掲載についてのお願い】

※写真等画像をご利用頂く場合は、担当までご連絡下さい。電子データをお渡し致します。ご参考までに画像を添付致します。また添付の画像は一例ですので、その他の画像についてはご相談下さい。

1. 連携事業のご紹介

国立科学博物館は、学生数に応じた一定の年会費を納入した入会校の学生のために、次の連携プログラムを用意いたします。

1 常設展の無料入館と特別展の620円引



常設展

入会した大学等の学生は、学生証を提示することにより、以下の施設へ無料で何度でも入館（入園）いただけます。また、授業の一環で学生を引率して来館した教職員の方は、職員証等の提示により常設展が無料となります。

国立科学博物館（上野公園）

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20



展示面積は10,900㎡で、科学系博物館において国内最大規模を誇ります。良質で豊富な実物標本資料を中心に、フロアごとに展示テーマを設け、常設展示のメインメッセージである「自然との共存をめざして」を、体系的にわかりやすく伝えられるような展示構成を特徴としています。平成20年度には、日本館が重要文化財に指定されました。

通常入館料：620円

附属自然教育園（東京都港区）

〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-5



大都市「東京」の中心部にあって今なお豊かな自然が残る、都会の中のオアシスともいえる貴重な森林緑地です。園内には、湿地帯の環境が保存されているため、多くの動植物を観察し、生態系について学ぶことができます。日曜観察会、植物生態学セミナー、自然観察基礎講座など、学習支援活動も行っています。

通常入園料：310円

筑波実験植物園（茨城県つくば市）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1



自然の景観と植物多様性を凝縮した約14万㎡の園内は、「世界の生態区」と「生命を支える多様性区」の2つに分けられ、約3,000種の植物が展示されています。収集保全している植物をもとに、世界の様々な植生環境を再現し、植物の形態や多様性を体験的に学習できるような展示植栽を行っています。各種学習支援活動も行っています。

通常入園料：310円